

年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	育成医療費支給事業	会計名称	一般会計		担当課	福祉課	
		予算科目	3 款 1 項 13 目	事業番号	6081	所属長名	米湊明弘
事業評価の有無	□ 評価対象事業 ■ 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ）				担当責任者名	島川仁	
法令根拠等	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律				実施期間	【開始】	令和／平成 25 年度
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 心の通った社会福祉の推進					【終了】	令和 年度(予定) ■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	誰もが安心して自分らしく暮らせるために、経済的な支援を行なう。						
事業の対象	身体に障がいのある児童で、その障がいを除去・軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できる者。		事業の目的	現在、身体に障がいがあるか又は現にある疾患に対する治療を行わないと将来一定の障がいを残すと認められる 1 8 歳未満の児童に、手術などの治療によってその症状が軽くなり、日常生活が容易になると認められる場合に、治療に要する医療費の一部を公費で負担することにより、障がい児の保護者の負担を軽減する。			
事業の内容（整備内容）	対象者から支給対象となる医療行為を受ける申請があった場合、支給認定の審査を行い、自立支援医療（育成医療）として、その医療行為に係る費用を支給する。		評価事業としないこととした理由	本事業は、法律によりその給付が決められている費用の支出であり、市の裁量の余地がないため。			

事業活動の内容・成果 (D0)

事業費及び財源内訳（千円）							事業活動の実績（活動指標）						
項目		前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	4年度予定	9月末の実績	4年度実績
直接事業費		362	839	349	0	0	779	審査件数	件	2	2	0	3
財源内訳	国庫支出金	396	396	0	0	0	396						
	県支出金	24	198	0	0	0	103						
	地方債	0	0	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0	0	0						
一般財源		△ 58	245	349	0	0	280						
職員の人工（にんく）数		0.10	0.10				0.10						
1人当たりの人件費単価		7,841	7,794				7,794						
※ 直接事業費＋人件費		1,146	1,618				1,558						
主な実施主体		直接実施		実施形態（補助金・指定管理料・委託料等の記載欄）									
向こう5年間の直接事業費の推移 （千円）						5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	5年間の合計		
						1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	6,000		

事務事業評価 (CHECK)

自己判定 (担当責任者)	事業の成果	育成医療の申請に対し、適正に給付決定事務を行った。		
一次判定	事業の方向性	☒ 事業継続と判断する。 ☐ 事業縮小と判断する ☐ 事業廃止と判断する	判断の理由	法に基づき実施する事業であり、制度運営のため継続していく必要がある。

二次判定	☒	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	☐	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	☐	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐			
	☐	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	☐	さらに重点化する。	
	☒	現状のまま継続する。	
	☐	見直しの上、継続する。	
	☐	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	☐	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	